

興建 KOKEN CLUB 俱楽部

VOL.
030
KOKEN CO.LTD.

Fall Winter
季刊情報誌
1月4月7月10月発行

編集：興建俱楽部制作委員会
発行：株式会社 興建

INDEX

立地の良い繁華街に面した店舗併用住宅

充実した設備と注文住宅のような仕様の邸宅

精密機械の扱い手 第2工場が竣工

温故知新 金沢研修旅行

今年も優勝

KAWASAKI
Frontale

興建は川崎フロンターレの
オフィシャルスポンサーです



充実した設備と注文住宅のような仕様の邸宅



縦格子のある外観



玄関横にあるクローケ

機能的な意匠と吟味された設備

中原区では老舗の不動産会社、株式会社かまた商事様が分譲住宅として計画された建物は、商店街寄りの立地条件の良い土地。他社分譲との差別化を図るために、意匠デザインと仕様のグレードアップを提案し、その効果で購入者が決まり、設計・仕様決めの段階からお客様と一緒に計画を進める事ができました。

- 建築場所:川崎市中原区
- 敷地面積:66.16m²
- 延床面積:116.23m²
- 工法:木造3階建て



オープンキッチンよりバルコニーを望む

外観で一番目を引くバルコニーの手摺は、木目調の縦格子で品格を醸し出し、片流れの屋根から突き出た庇は、木目調の軒天で統一され、フォルムの美しさが高級住宅のイメージをより一層際立たせています。外構のカーブを描くエントランスの土間が住まい手を誘い、アクセントとなる植栽がライトア

立地の良い繁華街に面した利便性の高い店舗併用住宅



商店街に面した店舗併用住まい

木造耐火建築物の条件を満たして

繁華街に面したKOUTOビルを建築した縁で、隣接していた建ぺい率100%可能な商業地域の一等地に建替えの話がありました。土地は13坪ほどの狭小地。ご要望は「住みながら家賃収入を得る」ということで1階を貸店舗として計画しました。防火地域のため耐火建築物とする制限があり、工事としては建築費を一番抑えられる木造3階建ての耐火構造としました。

2・3階を住まいとした間仕切りの耐力壁・天井・床は、厚み21mmの強化石膏ボード2枚貼りで被覆。外壁は35mmのALC板にサイディング貼りという重複した火災に強い建物です。限られたスペース



折りたたみのできるテーブル



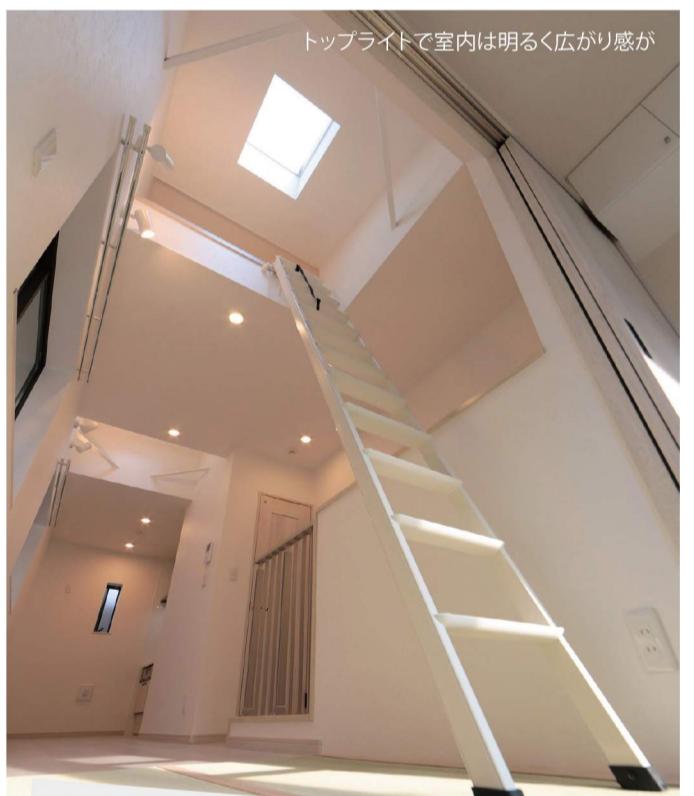
IHのシステムキッチン



ロフトにより広々したLDK

を無駄なく有効活用するため、徹底的に使い勝手・動線の意匠を検討し配置しました。

少しでも床面を利用するため、吊戸棚を豊富に設置し広さを確保。リビングは折り畳み式の造作テーブルで、普段は壁側に収容できて便利です。リビングダイニングにロフトを設け、吹き抜けとなった空間により圧迫感が解消され、トップライトで天を仰ぐ解放感と採光を得られました。広さの工夫は階段室にも及び、手すりを縦格子状で透かし、さらに解放感があり、続き間の和室で心地いい和みのスペースになりました。木造耐火建築物として限られた条件のもと、お客様のご要望に十分応えたテナント併用住宅が完成しました。



トップライトで室内は明るく広がり感が

ツバされると、ランドスケープはさらに高級感を増してきます。玄関を開けると隣接した大容量のクローケがあり、ホールと土間からも入れ家族の物がほとんど仕舞える嬉しさ。LDKはオープン型の開放的なキッチン。リビングには壁面を照らすコーニス照明が柔らかい光で広がりを演出します。天井はダウンライトでフラットになりすっきりとした印象です。バルコニーへ続く引き違いのサッシは2.5m幅の大きさで、キッチンから眺める



間接照明で和むLDK



独立している洗面脱衣室

風景が楽しみになりました。建物の大きな特徴は多様化した収納の充実さがあり、洗面室にも収納棚が設置され、しかも3.5帖ほどの広さに引き戸で脱衣室が独立でき、他の人が入浴中でも気兼ねなく洗面台を使用できます。設備の仕様は床などもヘリンボーン調のヴィンテージ感で、他の分譲住宅にない洗練された意匠と仕様でグレードアップを図りました。



畳室に吊戸棚をふんだんに設置。収納力と床面の広さを確保しました。和室からリビングへ一間続きになり、ひろがり感が生まれました。

- 建築場所:川崎市中原区
- 敷地面積:43.82m²
- 延床面積:85.56m²
- 工法:耐火木造3階建て

思い出づくり - 竣工写真集をプレゼント -

社内で作成している年4回発行の情報季刊誌「興建俱楽部」は2009年10月が初刊、今季でようやく30号に至りました。まだ知名度は低いですが社員一同四苦八苦しながら、竣工写真から原稿まで制作しています。今後も皆様に建築に関する新情報を発信していきます。つきまして建物掲載にご協力していただいているお客様には、地鎮祭からご家族記念・竣工写真まで思い出のフォトブックをプレゼントしています。

写真集の数々



精密機械の扱い手第2工場が竣工



綿密な打ち合わせと協力業者の巧みな技を駆使して
多摩川に即した自然環境にある株式会社セーコウ様は、プリンタ・FAX等の精密機械ゴムローラー及びコーティングの開発、製造に携わってきた会社です。昭和44年創立ですでに50年の間、精密機械メーカーの扱い手になってきた経歴があります。興建に依頼されたのは第2工場となる302坪の床面積の建物。大規模な工場・事務所等を幾つも施工してきた実績を買われ、令和元号になった5月に無事竣工お引渡しとなりました。建物外観は濃灰のタイル貼りに、セーコウカラー朱色のトレードマーク。アクセントに階段裏などにも使用。正面壁面には



モノトーンの重厚な南側外観

温故知新 金沢研修旅行 -前編-



▲ 加賀宝生の鼓をイメージした
二脚門と“もてなしドーム”広場
① ▶ 金沢海みらい図書館



外観は“ケーキの箱”的愛称がある。
日本海に近く、積雪も多いことから
トップライト・天井の照明が無く、
四方の丸窓より採光をとっている。



- ④ ▲ 金沢城 五十間長屋
屋根の鉛瓦は腐食に強く
白亜の城として美を保つ。
⑤ ▶ 石川門内の内廊
兵糧や武器を主に備蓄
していた倉庫。
② ▽ 金沢市立玉川図書館
ガラスと耐候性の鋼鉄
の対比が今でも新鮮。



1の本社ビルにある、円弧のラインの統一化で流動感のあるデザインをしています。工事は各所ある重要な空調設備、3階クリーンルーム専属空調設備、防犯設備はセーコウ様専属業者と調整をしながら、協力的な巧みの技で工期の7か月間、スムーズに納めることができました。仕様のお打ち合わせは、隣接している本社常駐のご担当者様が、随時現場まで足を運び、素材の色決めや急用の相談に快く対応していただき、工事は常に作業しやすい状態でした。通例の地鎮祭・上棟式と厳かに催事を行い無事に落成。開所式には弊社取締役、役員、現場監督が招待され、式典は盛大にテープカットのオープニングセレモニーで来賓者と和やかに行われました。